

## 本日のプログラム

2023年9月6日(水)  
通算第3050回例会  
本年度第7回  
瀬戸商工会議所  
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「君が代」「奉仕の理想」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・卓話 大澤 英雄君  
「建てるお墓継ぐお墓」



## 前回例会 記録

- ・2023年8月30日第3049回例会
- ・場所 瀬戸商工会議所
- ・出席報告 54名 出席会員45名  
当日出席率 90%
- ・本人誕生日  
稲垣 孝幸君  
鈴木 光彦君  
かみ三加藤 克己君
- ・ご夫人誕生日  
勝谷 哲次君 ご夫人由美様  
高橋 信郎君 ご夫人真紀様
- ・卓話  
愛知県弁護士会  
民事介入暴力対策委員会  
委員 加島 光様  
「アフターコロナ時代の反社会的勢力対策  
～市民・行政・警察との連携～」

## 例会予定

- 9月13日(水)  
東尾張分区ガバナー補佐  
津坂 守英君  
「ガバナー補佐訪問に因んで」
- 9月20日(水)  
休会
- 9月27日(水)  
花田 薫君 一山 清二君  
「新会員の卓話」
- 10月4日(水)  
米山奨学生 ドティホンクエンさん  
演題未定

## 第3049回例会 会長 青山 稔君 挨拶

皆さんこんにちは本日は 第3049回 本年度6回目の例会です。

本日のゲストをご紹介します。愛知県弁護士会 民事介入暴力対策委員会 委員 加島 光様です。加島様は 名古屋名北ロータリークラブ所属のロータリアンであります。後ほど「アフターコロナ時代の反社会的勢力対策～市民・行政・警察との連携～」という演題で卓話をお願い致します。よろしく願い致します。

さて、8月は【会員増強・新クラブ結成推進月間】であります。本来、この話は8月初旬にお話することでしたが、少々立て込んでおりまして8月もあと1日しかありませんが本日お話することになりました、申し訳ございません。

新年度早々の7月5日の地区クラブ活性化セミナー、8月1日の地区会員増強委員長会議に出席させて頂きました。両セミナー・委員会、どちらも主な議題は会員増強・退会防止でした。ある意味わかりきったお話ではありましたが、何度も何度もお聞きすると、会員増強と共に退会防止が大変大切なこと

であると再認識しました。

2760地区で言いますと2020-21は124名の退会者。2021-22は63名の退会者。2022-23は14名の退会者がありました。

退会者の減少傾向が確かに鈍化しております。コロナの影響が大きかったとの事です。また、女性会員が多く退会されているようです。

問題は、退会者の6割が50代の会員さん、一番脂ののった年代、との事で、会員歴が3年～10年が6割だそうです。これは永遠の課題だとは思いますが、我々もしっかりとこの事実を受け止め会員増強、退会防止の具体的な方法を考えていかねばなりません。今後も会員全員のご協力を頂き着々と推し進めていきたいと思っています。

会長挨拶はこれくらいにさせて頂きます。

本日も宜しくお願い致します。

## 愛知県弁護士会 民事介入暴力対策委員会 委員 加島 光様 「アフターコロナ時代の反社会的勢力対策 ～市民・行政・警察の連携～」

皆さんこんにちは。名北ロータリークラブの加島ですと言うか、愛知県弁護士会から来ました加島です。ロータリーも弁護士会も先輩からの頼みにノーはないので「はい喜んで」と来させていただきました。お話しする内容は、最近の暴力団情勢と暴力団被害防御の対策等のお話を致します。

まず、最近の反社会的勢力の状況ですが、新型コロナで我々の生活もずいぶん変わったように、彼らも変わってきました。まずは人数ですが、現在 24,000 人。平成 4 年に暴力団対策法ができて以来、施行 30 年ですが、当時は 90,000 から 100,000 人いました。約 1/3 から 1/4 に減っています。暴力団対策法が進んだ結果であります。

日本で一番大きい暴力団山口組でも分裂を繰り返しています。私が県の民暴委員長になったその年、山口組分裂問題が発生しました。司忍組長の出身母体は名古屋の弘道会であり、どうなるかとドキドキしていた覚えがあります。それから 8 年が経ちましたが、分裂抗争の結末は見えてきません。六代目司忍組長も、神戸山口組の井上邦雄組長もいずれも 80 過ぎの人たちで、後継者が焦点となっています。

最近の暴力団の動きとしては、暴力団に所属しないで悪さをする人たちが半グレといったり、準暴力団といったりする人たちに対する対策が問題となっています。これらの被害はなかなか収まらないです。例えば、特殊詐欺、キャッシュカード詐欺、そんなことで資金を獲得しています。処置の対策が刑法しかないのが現状です。

最近の暴力団は若い人は入ってこないのです。新型コロナのせいでお金が入ってこないということや収入減のため、若い人が入ってなくなっているのです。それに加え、暴対法によりいろんな制限が加えられています。銀行取引ができなかったり、生活するのが苦しいということや若い人が減っています。

前に山一抗争というのがありました。山口組四代目の後継者争いです。山口組と一和会が血みどろの抗争を繰り返した事件です。平成の初めの頃でした。そういうことがあったので暴力団対策法ができたわけです。平成 4 年のことです。

そして暴力団に対してお金の協力をしてはいけないとか、刑法には違反しないけれども、やってはいけないことを決めたのです。人に迷惑がかかることをするとまず中止命令が出、それでも違反し続けると逮捕されるということです。何が変わったかということ、それまでは暴力団は大きな事務所に代紋がかけられて、大きな顔をして悪いことをしていたわけですが、指定暴力団とわかると中止命令がかかるので、暴力団ということを隠して普通の企業のような格好して悪いことをするようになったという流れに変わってきました。

平成 19 年に「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」が出され、一般の会社はいっさい関係を持つてはいけない事

となりました。関係を持った会社も、暴力団とみなし銀行の取引をやめさせられるということで、反社会性を排除する流れになりました。

平成 22 年に「暴力団排除条例」ができました。企業の暴力団廃止は、県、市、市民の方々が暴力団と関係を持つてはいけませんよということになりました。暴力団対策法にプラスして暴力団排除条例によって止めてということが明確に決まったわけです。そういうことが功を奏したわけです。今後の新たな問題は準暴力団、あるいは半グレたちがやっている特殊詐欺活動どうするかということが問題となってきます。

暴力団の職の話ですが、その昔は博打打ち、そしてテキ屋系、違法薬物系、売春、潰れそうな会社にヤクザが乗り込んできて食べ物にする。後は地上げ、都市開発で嫌がらせをする不動産関係の仕事、そして株式関係・上場証券部分でのマネーロンダリングなどがあります。そして最近流行っているのが特殊詐欺です。どんどん形を変えるのでイタチごっこの対策を考えていかなければなりません。

また一般の人が巻き込まれるのに「不当要求」というのがあります。不当要求というのは普通の人ならこんな風では要求してこないというレベルの要求をされた時のことをいいます。そういう時は 1 人だけではなくみんなで対策をしてほしいです。彼らは大きな声を出したり威圧感を持ってやっていきますので、だめなものだめと言う、約束できない事は約束しない、その場で返事をしない等が大事です。まずは警察に連絡をすることです。

その最近流行る特殊詐欺ですが、最初の頃は電話でのオレオレ詐欺でしたが、最近流行っているのは、金融関係の企業を装って、キャッシュカードと暗証番号を聞き出すと言うものです。半グレ集団が闇バイトを雇って横のつながりのない学生などが、知らず知らずにはまっています。

最近では、そんなことで出た被害は、暴力団の組長が賠償をするということになりました。組長の使用者責任訴訟であります。

次は繁華街関係の事例です。ぼったくりですね。ぼったくり防止条例ができましたが最近ではまた多くなっています。気をつけてください。知らない店に行かない、客引きについていかない事です。

半グレって一体何でしょう。暴走族上がりの半グレもあります。実態がなかなかつかめないものです。暴力団は盃事があったりルールがあったりするのでわかりやすいのですが、半グレは、悪い事をする時だけ集まってまた解散するので、組織を把握することが難しいので、対策も難しいです。

今年の 7 月に「暴力団排除条例」ができ反社会勢力に子供を入れないための教育、家庭環境をという課題が出ました。

最後に、皆さんの対応としては、もし不当要求等があった時、まあめんどくさいから金額も少ないからといって解決しないでください。後から後から要求がやってきますよ。毅然として断ってください。奴らも、裁判や警察がかかってくるとめんどくさいので、簡単などころから取ろうとします。ちょっとした勇気を出して警察署に連絡してくればと思います。ご清聴ありがとうございました。

### ニコボックス報告(3049回例会)

加島様、ようこそお出で頂きました。卓話楽しみにしております。会長 青山稔、幹事 鈴木光彦

本日はお招き頂きありがとうございます。加島 光

誕生日をお祝いいただきありがとうございます。63 才になりました。稲垣孝幸

誕生日をお祝い頂きましてありがとうございます。72 才になります。鈴木光彦

本日は誕生日をお祝い頂きありがとうございます。カネ三加藤克己

妻の誕生日をお祝いいただきありがとうございます。勝谷哲次

妻の誕生日をお祝い頂きありがとうございます。高橋信郎  
所用のため早退させていただきます。青山貴彦

愛知県弁護士会民事介入暴力対策委員会委員 加島光様の卓話を楽しみにしています！

一山清二、稲垣孝幸、井上博、江坂正光、大竹一義、刑部祐介、小野隆浩、梶野輝雄、勝谷哲次、加藤五津美、伍春加藤克己、カネ三加藤克己、加藤捷、加藤眞言、加藤光哉、加藤太伸、加藤令吉、金谷康正、亀井勝、小林稔、澤田武憲、鈴木伸、鈴木政成、高橋信郎、田中靖達、花田薫、牧オサム、増岡錦也、松村晋也、水野和郎、山口記由、山本英雄、柚木猛